悩んでいる人がいたら・・・

声かけ

「何か困ってる？」と声をかけてください

被害者は、過剰な束縛や言動などにより、一人で悩んでいることがあります。「どうしたの？何かあった？」と声をかけることで、被害者が悩みや困りごとを話すきっかけになるかもしれません。

そして
「つらかったね」「あなたは悪くないよ」
と繰り返し伝えましょう

傾 聴

じっくりと耳を傾けて話を受けとめてください

DVの苦しみを誰かに話すことは、とても勇気のいる行動です。まずは、否定したり、疑ったり、無理に聞き出したりしようとせず、被害者の話に丁寧に耳を傾けてください。

✕ NGワード

・あなたが怒らせるようなことをしたんじゃない？
・別れるべき
・たいしたことないから早く忘れたらいい
・子どもには親が必要　など

このような言動により、被害者をさらに傷つけてしまう可能性があります。気をつけましょう。

もし被害にあったら・・・

